



ふくおか
ものづくり補助金
成果事例集

大型自動圧縮バネ試験機導入による バネ製品の高精度検査体制確立

バネ製品の検査に使う大型のバネ試験機を導入しました。従来に比べて高負荷の検査が可能になり、品質のバラつきや仕様のズレも解消し、より高品質な製品の出荷が可能になりました。検査自体もサービスとして提案できるようになっています。



10トンの荷重まで対応可能な測定機

PICKUP STORY

顧客のニーズに対応できる試験機の導入

顧客からの品質に対する要望が年々高まり、大きなバネにも対応できる試験機を新たに導入したいと考えていました。会社の予算だけでは手が届かず方法を探していたところ、補助金制度の存在を知りました。

経験をバネにフィードバックを受け採択

「この補助金に応募するのは2回目でした」と語る竹山良次社長。1回目は惜しくも落選しました。その後、中小企業診断士にアドバイスを受け、補助金制度を活用した先の展望などを盛り込んだ結果、採択に至りました。バネはコイル状以外の物もあり、形状は多様です。また荷重や耐久

性など、さまざまな品質水準に对应しなければなりません。新しい試験機で顧客からの製品に対するエビデンス（証拠）を示す体制の構



品質管理の精度も向上

従業員の負担が低減。新たなサービス展開も可能に

築を目指しました。

測定の精度向上と時間短縮

新しい試験機は、幅350ミリメートル、高さ1000ミリメートルの製品サイズまでの検査に対応できます。試験能力は従来2トンの荷重まででしたが、10トンまで対応できるようになり、大幅な能力強化になりました。「検査時間を3分の1程度短縮できた」という設備導入に対する目に見えた効果も現場から上がっており、検査の効率化につながっています。

代表の竹山さんは「近年は製品データの提出が強く求められる時代です。この試験機を活用して時代に合った製品を提供していきたいです」と意気込みます。試験機の実操レーションも楽になり、即



「調べることで色んなことが分かった」と語る竹山さん



性能評価を自動化で可能に

戦力として稼働しています。

POINT

● 補助金活用 ここがポイント ●

新たなサービスの提案で ビジネス拡大

補助金制度を利用したことで、会社の設備投資にかかる負担を減らすことが可能になりました。高性能な試験機を活用して検査自体をサービスとして提案でき、事業の幅が広がっています。さまざまな形状のバネが計測可能になり、検査の精度も上昇。検査値のバラつきが減少しました。今後もより良い製品を提供できるように有効活用していきます。

COLUMN

情報のアンテナを常に張り巡らせチャンスに

Q1 補助金採択のために必要なことは

補助金を使って何をしたいのか、目標を決めるとよいのではないのでしょうか。情報に対してアンテナを張ることも重要です。支援機関のホームページには詳しい情報が載っているので定期的にチェックしています。

Q2 2度の申請で学んだことは何ですか

目標達成のためには諦めないことが肝心です。私たちは2回目の応募で採択されました。たとえ、うまくいかなかったとしても、適切なフィードバックを得て次に生かせば良い結果がついてくると思います。

DATA

峰勝鋼機 株式会社



代表者 代表取締役 竹山 良次
所在地 〒819-1306 福岡県糸島市志摩松隈55-7
TEL 092-327-4540
FAX 092-327-4541
URL <http://www.minekatsu.jp/>
事業内容 各種金属スプリングの製造
資本金 1000万円

設立 1959年（昭34）
従業員数 11人

